

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月13日

計画の名称	3 ふくしまの防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策下水道事業（防災・安全）											
計画の期間	平成31年度～令和02年度（2年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	福島市,会津若松市,いわき市,相馬市,南相馬市,棚倉町											
計画の目標	下水道施設の緊急対策を実施し、災害に強く安全安心な暮らしの実現を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	983	A	983	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R1末	R2末
1	激甚災害による下水道機能の停止を未然に防止するため、H32末までに終末処理場及びポンプ場 3箇所 で非常用発電設備を整備する。 計画期間において対象自治体が終末処理場及びポンプ場に非常用発電設備を設置または改築した終末処理場等の数（箇所）	0箇所	2箇所	3箇所
2	激甚災害による下水道機能の停止を未然に防止するため、H32末までに管渠 L=470m の耐震化を実施する。 計画期間において対象自治体が重要な幹線等でレベル2地震動に対応した管渠耐震化実施延長（m）（重要な幹線等は、下水道施設の耐震対策指針と解説による）	0m	470m	470m
3	激甚災害による下水道機能の停止を未然に防止するため、H32末までに終末処理場及びポンプ場 4箇所 の耐震化を実施する。 計画期間において対象自治体がレベル2地震動に対応した終末処理場及びポンプ場の数（箇所）	0箇所	3箇所	4箇所

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠(合流)	改築	3-A-1 堀河処理区管路地震対策事業	重要な幹線等 L=36m	福島市						16		策定済
	A07-002	下水道	一般	会津若松市	直接	会津若松市	終末処理場	新設	3-A-2 北会津北部浄化センター停電対策事業	非常用発電施設整備	会津若松市						25		-
	A07-003	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	管渠(汚水)	改築	3-A-3 東部処理区管路地震対策事業	重要な幹線等 L=390m	いわき市						73		策定済
	A07-004	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	管渠(合流)	改築	3-A-4 東部処理区管路地震対策事業	重要な幹線等 L=40m	いわき市						21		策定済
	A07-005	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	ポンプ場	改築	3-A-5 平蔵塚ポンプ場地震対策事業	耐震化	いわき市						291		-
	A07-006	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	ポンプ場	改築	3-A-6 芳川ポンプ場地震対策事業	耐震化	いわき市						12		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	相馬市	直接	相馬市	ポンプ場	改築	3-A-7 小泉川ポンプ場地 震対策事業	耐震化	相馬市						0	-	
	A07-008	下水道	一般	南相馬市	直接	南相馬市	ポンプ場	改築	3-A-8 小高川ポンプ場停 電対策事業	非常用発電施設整備	南相馬市						63	策定済	
	A07-009	下水道	一般	南相馬市	直接	南相馬市	終末処理場	改築	3-A-9 原町第一下水処理 場停電対策事業	非常用発電施設整備	南相馬市						210	策定済	
	A07-010	下水道	一般	棚倉町	直接	棚倉町	終末処理場	改築	3-A-10 棚倉町浄化セン ター地震対策事業	耐震化	棚倉町						72	策定済	
	A07-011	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	ポンプ場	改築	3-A-11 平蔵塚ポンプ場 停電対策事業	非常用発電施設整備	いわき市						80	-	
	A07-012	下水道	一般	いわき市	直接	いわき市	ポンプ場	改築	3-A-12 小名川ポンプ場 停電対策事業	非常用発電施設整備	いわき市						120	-	
											小計						983		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

福島県において評価を実施する。

事後評価の実施時期

令和5年度

公表の方法

福島県ホームページによる公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

目標を概ね達成することができ、災害に強く安全安心な暮らしの実現に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き下水道施設の緊急対策を実施し、災害に強く安全安心な暮らしの実現を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	非常用発電設備を設置または改築した終末処理場及びポンプ場数	
	最終目標値	3箇所
	最終実績値	5箇所
2	管渠耐震化実施延長	
	最終目標値	470m
	最終実績値	470m
3	耐震化した終末処理場及びポンプ場数	
	最終目標値	4箇所
	最終実績値	3箇所